

# 教育講演会のご案内

2022.2.26(土)～3.20(日)の間配信

【繰り返し視聴可能です】

申込締切 2.22(火)

## 「コロナ禍の学生の心のケアと育ちの支援 ―親・家族にできること―」

学生時代は、学業に取り組むだけでなく、新たな人間関係を築き、課外活動や留学などさまざまな挑戦をすることを通して、社会的な自立に向けた人間形成を行う大切な意味をもっています。しかしながら、長期化するコロナ禍は、そういった心の成長のプロセスに大きな制約を課し、目に見えない影響を与え続けています。

実際、コロナ禍の大学で学ぶ学生たちがどのような不安を抱えているのか、また、親や家族としてその状態をどのように理解し、支えていけばよいのか、学生相談室カウンセラーとして相談対応にあたる立場から見てきたことをお話しし、皆様と一緒に考えてみたいと思います。



### 高石 恭子 教授

甲南大学文学部教授、学生相談室専任カウンセラー。専門は臨床心理学。

学生相談の実践を主に行いつつ、乳幼児期から青年期の親子関係の研究や、子育て支援の研究を行う。

日本学生相談学会理事長。

著書に『臨床心理士の子育て相談』（人文書院、2010年）、『自我体験とは何か』（創元社、2020年）、『子育ての常識から自由になるレッスン おかあさんのミカタ』（世界思想社、2021年）編著に『子別れのための子育て』（平凡社、2012年）、『学生相談と発達障害』（学苑社、2012年）、『働くママと子どもの〈ほどよい距離〉のとり方』（柘植書房新社、2016年）などがある。

## 「第1弾 オンラインで巡るバーチャル京都トリップ♪」

―国登録有形文化財・らくたび京町家の奥座敷へ―

近代京町家の代表事例として国の登録有形文化財に指定される「らくたび京町家（旧村西家住宅）」。

大きな商いを行う呉服商によって昭和7年に建てられた京町家で、表玄関から玄関庭を通り、玄関から建物の中へ入ると、玄関の間、応接間、その奥にはおもてなしの空間である大座敷が広がり、そこから眺める庭園、そして奥には蔵が建ち並んでいます。また、千利休ゆかりの国宝茶室「待庵」を模した茶室を備え、その横には露地（茶庭）も広がります。2階には大座敷の他に、月見の間、そして書斎として使用された洋間や、数寄屋造・船底天井の廊下など、贅を尽くした建築美を見ることができます。オンラインによるバーチャルツアーで、京町家の奥へ、さらに奥へ。奥深い京町家の魅力に触れてください♪



### 若村 亮 氏

株式会社 らくたび



## 申込方法

- 1 参加申込用QRコードからお申込みください。



参加申込用  
QRコード

- 2 父母会ホームページの場合

父母会ホームページ (<http://doshisha-keifubo.org/>) のトップページにアクセス後 New Topicsの「教育講演会参加申込」をクリックしてください。



画面本文中の「教育講演会参加申込フォーム」をクリックしてください。



必要事項を入力の上、「送信」ボタンを押してください。



申し込み完了後、動画配信前日までに、動画配信のURLをお送りいたします。

※メールを受信していただくために、[kei-fubo@mail.doshisha.ac.jp] からのメールが受信できるよう携帯電話などの設定をおこなってください。

### ▶▶▶ ご注意ください

- ◎通信容量に一定の負担がかかりますので、開催当日はWi-Fiに接続するなど、通信環境を整えたうえでご参加ください。
- ◎講演映像・音声等を許可なくスクリーンショットや写真・動画・音声で記録すること、またそれらを第三者に共有・公開することを固くお断りいたします。
- ◎講演を受講するために必要なURL・パスワードを第三者に共有・公開することを固くお断りいたします。
- ◎同志社大学経済学部父母会が収集する個人情報は、講演運営に関わる業務のみに使用します。また収集する個人情報は、同志社大学経済学部父母会個人情報保護に関する規程に則り、漏洩・滅失・毀損等がないように安全に管理します。

